THE ROTARY CLUB OF PORT NAGOYA



Weekly Report

名古屋みなと

承 認 1966年 5月12日 例会日 金曜日12:30

例会場 名古屋マリオットアソシアホテル

事務局 TEL 052-221-7020 FAX 052-221-7023

E-Mail office@portnagoya-rc.com

URL http://www.portnagoya-rc.com

会 長 柳澤 講次 幹 事 藤掛 誠一郎

広報・雑誌・会報委員長 野崎

2023~2024

CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう R.I. 会長 ゴードン・R・マッキナリー



第 2701 回例会 No.31

2024年(令和6年)4月12日(金) 晴 「それでこそロータリー」

創立 58 周年周年記念例会 および **Partner's Night**

出席報告

会員 61 名中 51 名 出席率 83.61% ○ゲスト Partner 25名

会長挨拶

会長 柳澤 講次君



皆さんこんばんは、 我々みなとロータリーク ラブは58年前の昭和4 1年4月21日に西ロー タリークラブをスポンサ -クラブとして産声を上 げました。現在会員61 名で活躍しています。再 来年に60周年を迎え、

今後皆さんとともにさらに発展していくと思っていま

さて、今日の記念例会、会員 51 名、パートナー25 名の 76 名です。本当にたくさんパートナー方が出席 していただき、うれしいです。

私の今年度の方針は「信頼と友情を深めよう」です。 この方針についてロータリアンはもとより、そのご家 族の方たち同志もロータリーの機会を通じて信頼と友 情を深めてもらいたいと思っています。ご家族も最初 の一回目は敷居が高いと思いますが、一度参加すると 楽しいです。ぜひ今後とも機会があればご参加してい ただきたいと思います。歓迎いたします。ロータリー ソングの中にも「どこであってもやあと言おうよ」「手 に手つないでつくる友の輪」とあるように、私はこれ がロータリーの「胆」と思っています。今後ご家族の 理解が必要です。ともに未来に向かって進んでいきた いと思います、どうぞよろしくお願いします。

認証伝達

ベネファクター 栢森 雅勝君



ニコ BOX

(たくさんのパートナーの方、ご参加ありがとうござ います) 柳澤会長

(本日の58周年例会に25名のパートナー様にご参加 いただきありがとうございます。ゆっくりお楽しみく ださい。長瀬君、お仕事ありがとうございました)

藤掛幹事

(今夜は家内とお世話になります) 梅田君 (先週35周年皆出席にてお祝いをしていただきあり がとうございました) 岡本君 (本日妻と一緒に参加します。よろしくお願いします)

(妻の誕生日にお花をありがとうございました)

渡邊君

岩佐君

(先日、森君から「不適切にもほどがある!」のテレビ ドラマがおもしろいですと紹介され、いっき見しまし た。ドラマ設定が1986年で丁度結婚した年でした。 38 年前の時代を思い出しながら、楽しく鑑賞する事 が出来ました。ありがとう!!) 室原君 (本日妻と同伴です。宜しくお願いします) 田中君 (皆様、本日はゆっくりお楽しみ下さい)

親睦活動委員会一同

本日合計 40,000円 (ニコニコ DAY 分 8,000 円含む) 1,655,620 円 計

- 1. 本日は58周年記念例会・パートナーズナイトにご参加いただき、ありがとうございます。最初に食事を楽しんでから、奇跡の7本指のピアニスト 西川悟平さんのトーク&ピアノコンサートとなります。お楽しみにしてください。
- 2. 先週行われました理事会報告ですが、特に報告は ございません。今週の Weekly をご参照ください。
- 3. すでにメールでご案内していますが、5月11日 (土)に開催しますロータリーフードフェスティバル (RFF) の例会に参加できないけど、例会以外の時間に会場に行くから協賛チケット(4000円分)が欲しいという方は、4月25日までに事務局までお知らせください。
- 4.4月7日に開催されましたロータリー地区研修・協議会にご参加いただきました皆さん、大変お疲れ様でした。参加していただいた皆さまはメイクアップの対象となることをお伝えいたします。ただし、早退した方は対象から外れます。
- 5.4月9日に、何でもやってみる同好会で「名古屋 掖済会病院 映画『その鼓動に耳をあてよ』鑑賞会」 を36名の参加で開催し、映画鑑賞後に名古屋掖済会 病院へ支援金授与を行いましたことを報告いたしま す。

以上です。

Partner's Night

乾杯

副会長 芹澤 謙一君



























♪ 西川悟平トーク & ピアノコンサート ♪























名古屋掖済会病院 映画観賞会 支援金目録贈呈式

と き 4月9日(火)18:00~ ところ 「ナゴヤキネマ・ノイ」 名古屋市千種区今池1丁目6-13

今池スタービル 2F

監督挨拶

足立 拓朗様



式典

柳澤会長より名古屋掖済会病院北川院長へ 支援金目録お渡し







名古屋中央ローターアクトクラブ 4 月第 1 例会出席報告



とき ところ みなと RC 出席者

4月14日(水)10:00~ 名古屋市立山田中学校前 三枝樹 明道君



1. ベトナム南米山学友会 創立記念式典開催

3月10日、 10番目の海外 米山学友会と して発足した ベトナム南米 山学友会の 丸 立 記 会 式 典 ライ フーン



数の奉仕活動

さん (1973-75/桐生酉RC)】が、ホーチミンに て開催されました。 式典当日、当会からは吉林 思男理事長、龍澤が店部理事長、相澤光春勘理 事長、駒井英基常務理事に加え、日本からも40 人以上のロータリー会員が出席。その他、韓国・ 中国、モンゴル、タイ出身の米山学友も多数出 席しました。また、在ホーチミン日本国総領事 館の古館銭幾首席領事が出席し、この記念すべ き日を祝うために会場に集結した人数は約 140 人とむりました。ペトナム帝米山学女会は2015 年から米山学女グループとして、背中に「超我 の奉任」の文字を刻むオリジナルシャツを身に まとい、児童・師がい者・高齢者のための福祉施 設への慰問など、日本のRCと連携しながら多 さらに、学友会が支援している児童養護施設の 子どもたちが登場し、たくさん練習した、とい うダンスを披露。出席者からは遺かい拍手が送 られました。その他、レクリエーションや参加 者全員による「手に手つないで」の合唱など、会 場は熱気に包まれました。



2. タイ米山学友会 総会開催

2月25日、タイ米山学友会の総会がパンコク 市内で開催されました。

市内で開催されました。 総会はワラウット ブンロッド会長 (1995-97 / 福岡東南R C) の挟形に続き、今年 1 月に発生した能登半島地震で亡くなられた方々への黙 とうが行われました。その後、財務報告、活動機告が行われ、2021 年に医療機器舎贈を行った ワットプレーン病院への再訪問と近況報告会の 関係、昨年 8 月に関催された米山学友による世 界大会「再会 in 関東」への参加などが紹介され ました。

また、ワラウット会長の後任となる次年度会

長選挙が行われ、現在副会長を務めるペチニン ナレスさん (1994-96/越谷RC) が会長となる ことが決定。次年度から新たな体制で学友会活 動をスタートさせます。



3. 2024 学年度奨学生採用とオリエンテーション開催

2024 学年度の奨学生は 932 人となりました。 新規採用者 634 人、雑練者 298 人です (4月 1 日現在)。国・地域別では、中国 40.6%、ベトナ 14.6%、韓国 12.9%、インドネシア 4.6%、 マレーシア、モンゴルが同率で 3.0%の順です。 プログラム別では、学部・修士・博士課程奨学 金が 875 人 (学部 21人、修士 263 人、博士 191 人)、地区契続奨学金が 23 人、クラブ 支援奨学 金が 8 人、海外学 女会推薦奨学金が 1人、海外 応募者対象奨学金が25人となっています。

4 月末までに新規採用者に対して各地区でオ リエンテーションが開催されます。オリエンテーションは、奨学生とカウンセラーが出会い、 奨学生としての義務やロータリーについて理解 してもらう場です。確約書に署名をした後、正 式に米山奨学生となります。どうぞ温かく、新 たな奨学生をお迎えください。

4. 寄付金速報 一 今年度も残り2か月半 -

前年同期比 + 1.8 % 3 月末までの寄付金 は前年同期と比べて 1.8%増(普通寄付金: 1.4%減、特別寄付金: 3.3%増)、約2,110万 円の増加となりまし た。ロータリー会員の皆さまからのご支援に厚く御礼申し上げます。今年度も残り2か月半ほどとなりました。4月以降は新規奨学生に関する行事も増加しますので、引き続き米山記念奨学事業へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いかたします。

5.3 クラブ合同例会 主役は米山学友

3月13日、東京浅草R C・東京上野R C・東京港市央R Cによる「3クラブ合間例会」(主権:東京浅草R C)が都内にて開催されました。今回の合同例会は「米山学女の活躍」にスポットを当てたもので、二部構成で開催されました。第一部はアメリカ出身で、沖縄に住みながら「長寿」沖縄の食生活とライフスタイルを研究・発信するクリスタルバーネットさん(2017-18/那覇南R C)の卓話が行われました。



「長寿の秘訣は、食べる物ではなく食べ方に あります。楽しんで食事をすること。そして、 生きる目的を持ち、ソーシャルコネクションを 持ち続けること」であり、それらすべてが「ロ ータリーライフに通ずるものがある」と語り、 会場を沸かせました。



第二部では、クリスタルさんに加え、モンゴ ル田身のエンフボルド ガンエルデネさん (2014-15/東京江東RC)、中国出身の崔立朔 さん (2008-09/青春RC)、集インインさん (2010-11/札幌東RC)が登壇。4人によるバ ネルディスカッションが行われ、「なぜ日本に残 って働くのか」「東京で働く上での苦労」などに ついて、それぞれの体験後が披露されました。

・ で、てんてんかの映像が収録されました。 ・ 全国のプログラムを立業した東京茂彦RCの 田原績会長は、「今日、この日を心符もにしなが らも、参加が叶わなかった元地区米山奥学委美 長であり、私の盟女でもあか・森谷典則さんに 良い報告ができそうです。ロータリー会員の皆 さんに米山奨学事業について少しでも関心を持 ち、日本に残って耐張る米山学女を応援してい ただければと思います」と、話しました。

6. 恩返しのボランティア活動

2月23日、関東在住で新疆ウイグル自治区出身の米山学友、イスカンダル アプドバリさん (2017-18/川越RC)、スライマン アボレケモ さん (2019-20/坂戸RC)、スマイルジャン エメットさん (2017-19/金沢RC)、アハット アプリズさん (2017-19/久留米東RC) を含む 20人のグループが石川県の七尾市と別咋郡志賀町にてボランティア活動を行いました。

当日は2つのグループに分かれ、一組は羽咋 郡志賀町でウイグル料理のボロやスープ 250 人 分の機供、もう一組は七尾市の較災到場で復旧 作業を行いました。現地では、他のボランティ ア参加者と協力しなが5作業を行い、被災した 万々からは感謝の言葉をたくさんもらったそう です。なお、共にボランティアに参加した 20 人 全員が日本で仕事をしており、これまでの思を 少しでも返すことができれば、という思いで参 加したそうです。 アプドバリさんは、アポレケモさん、エメットさん、アプリズさんと共に「NPO法人JUアカデミー基金」を設立し、理事長を務めています。優秀な日本在住のウイグル出身留学生および中央アジアからの私費留学生へ、奨学金の支給や学習サポートを行っており、これまでに16人を支援。また、経済的支援が必要な日本人小学生にも奨学金を付与することを決定し、今後実施していく予定とのことです。



7. スリランカカレーで心も身体も温かく

韓国出身で大官北R C 会長を務める米山学友、金 福演さん(1995-97/大官 北 R C と協力し、能登平島 地震の被災地でスリラン カカレーの炊き出しや復 旧ボランティアを行いました。

経緯として、穴水町にある福祉施設「精育園」 から、全国の社会福祉施設に対して教援要請が 出され、さいたま市でNPO法人 織の音アー ・福祉協会「織の音工房」の代表を務める金 さんが支援を決断したことが背景にあります。

3月21日に石川県入りした金さんは、共に現地入りした職員と翌日の炊き出しの準備と、スリランカカレーの仕込みを行いました。なお、このカレーは第2720地区 Japan 0.KロータリーEクラブ会員の米山学友で、共に第2代よりなまま美生大使を務めたスチッタ グナセカラさん (2010-11/別府RC) が提供してくれたそう

です。22 日に精育園に到着 した金さん一行は、穴水 R Cの東四柳史明会長、鳥越 豊子幹事、七海友也会長エレクト、舞谷繁ガバナー補 佐と合流。前日から準備し た、無農薬の野菜をたっぷ。 り使い、ココナッツミルク

で辛味を抑えて作ったというスリランカカレー を振る舞い、精育圏の入居者らと交流しました。 23 日も七尾市などで炊き出しや復日ボランティアに参加するなど、精力的に活動を行った後、 24 日に施玉へ尾ったそうです。

24 日に埼玉へ戻ったそうです。 金さんは、「現地は復旧の遅れが深刻で、継続 的支援の重要性を感じました。ボランティアに 行けなくても、大きな支援はできなくても、被 災者に心を馳せ、応援している方が多くいる、 という事を伝えられて良かったと思います。被 災された方々の『忘れられるのが一番怖い』と いう言葉が胸に刺さりました。これからも、で きる支援を続けていきます」と、語りました。

公益財団法人ロータリー米山配念奨学会 〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281

E-mail:highlight@rotary-yoneyama.or.jp URL:http://www.rotary-yoneyama.or.jp/ 編集担当:長尾(ながお)

A	B	今後の例会予定
4	19	例会変更
		RFF 5/11-12 (5/11 会場で例会)
	26	休会
5	3	休会
	10	地区研修協議会報告
		17F「コスモス」
	11	例会変更 RFF
		名古屋・栄久屋大通公園 RFF 会場
		エンゼル広場・エディオン久屋広場
		受付 9:45~ 例会 10:00~
	17	港友例会
		新入会員自己紹介 北川 喜己君
		17F「コスモス」
	24	卓話
		ウズベキスタン交流支援代表
		ブニヨドベック氏
		17F「コスモス」
	31	休会